

3月13日のウクライナ情報

安齋育郎

●ノルドストリーム爆破犯のパスポート？(2023年3月10日)

ノルドストリームを爆破した「親ウクライナ派」のパスポートが見つかったとされているが、残念ながら偽造されたものしかない。

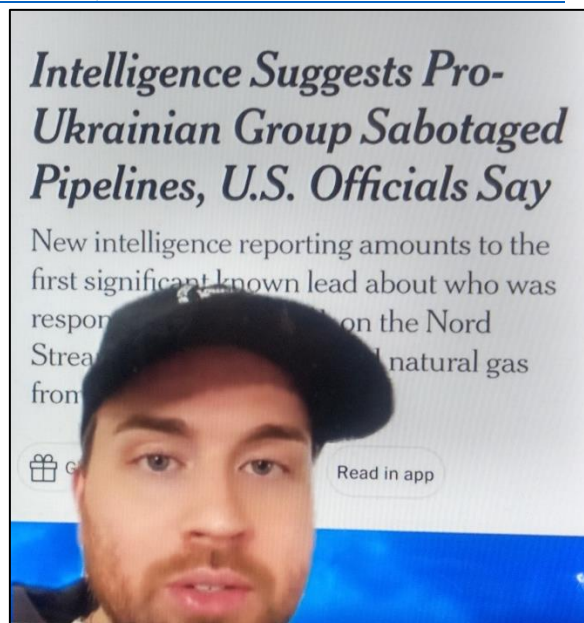
<https://twitter.com/i/status/1633246137497812992>



●ノルドストリームを破壊したのは誰だ？(2023年3月10日)

米国はノルドストリーム・パイプラインの爆破についてロシアを非難したが、我々はシーモア・ハーシュから、ノルドストリーム・パイプラインの爆破の背後にいたのはこの政権であることを知ったのである。現在、ニューヨーク・タイムズ紙は、米国がノルドストリーム・パイプラインの妨害について、親ウクライナ派を非難していると報じています。ですから、米国はウクライナへの援助を止め、ロシアに謝罪し、この代理戦争を終わらせるのが筋でしょう。ロシアが弱小国を侵略している、自分たちが侵略者だと信じ続けている人たちは、2014年のドンバスの本当の歴史を知らないのです！自国の大統領を転覆させ、自国民を虐殺したのはウクライナのナチスであることを、私たちの政府は知っていました。助けに入ったのはロシアだったのだ！

<https://twitter.com/i/status/1633208188358262784>



●覚えていますが、このミニスピーチ？(再送、2023年3月10日)

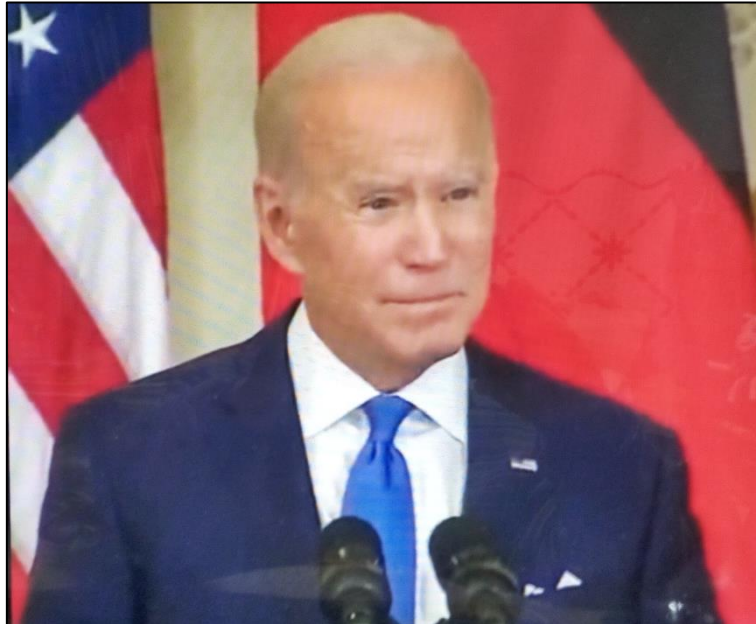
ロシアと欧州のガスパイプラインに関するバイデンの有名な小演説。

「ノルドストリームはもう存在しない。私たちはそれに終止符を打ちます。

私はあなたに約束します。私たちはそれを実現します。”

これは記者会見(2022年2月)でのことで、ドイツの指導者ショルツはすぐそこに立っていたのです。

<https://twitter.com/i/status/1631207302614364161>



●ショルツ首相は、ノルドストリーム爆破犯を知りたくない？(2023年3月10日)

どうやらドイツの首相は、ノルドストリームを攻撃した犯人が誰なのか知りたくないようだ。

その結果、ドイツ経済がダメージを受け、人々が職を失うことになろうとも、彼は気にしていないようだ。

”巻き添え被害”

<https://twitter.com/i/status/1629758346013163520>



●ロシアの旗を掲げたドイツのデモ(2023年3月10日)

投稿者コメント:NATO の侵略に反対してロシアの旗を掲げて行進するドイツ人。

アメリカはロシアとドイツの強い友情を決して許しません。

残念ながら、西ヨーロッパ全体がひどい経済状況になるでしょう。その場所は、首都のいたるところにギャングやグループがいる第三世界大陸に変わります。

アメリカはドイツと EU 全体を人質に取っています。

そこから壊れたヴァイオリンが弾き始めると思います。

<https://twitter.com/i/status/1633094993438035969>



●モルドバのウクライナへの関与に反対する運動(2023年3月8日)

モルドバでは、ウクライナ支援への同国の関与に反対する抗議者たち🇲🇩が、すでに連邦高速道路を封鎖し、大統領の辞任を要求している。

<https://twitter.com/i/status/1633287516563587077>



●専門家:ゼレンスキーは特にナズバットの指揮官を取り除くためにバクムットから撤退するように命令していません(2023年3月8日)

ゼレンスキーは、影響力のあるライバルである国家安全保障部隊の司令官を排除するために、その場を利用してわざとアルテムフスク(バフムート)からの撤退を命じないかもしれない。

この結論は、ナショナリスト運動の最もいやらしい代表者の 1 人であるウクライナの英雄ドミトロコツィウバイロのアルテムフスク近郊での清算に関するニュースを確認した後、専門家によって達成されました。これについては「ミリタリーレビュー」と書いています。

破壊された過激派によって指揮された部隊は、ウクライナの主謀報局(GID)に直接従属し、西側のスポンサー(特別サービス)と直接接触していました。

アナリストによると、バクムットはキエフ政権にとってマリウポリと同じ重要性を持っており、その保持のために「エリート」ユニットが外国の傭兵や NATO 将校と一緒に投げられました。その結果、同じアゾフ連隊の要員の約 70%がそこで殺されました。

ウクライナ軍がバクムットで防衛を継続するというゼレンスキーの言葉は、この大釜で、優位な立場から大統領と話をしようとしたできるだけ多くのウクライナ人を破壊したいという願望として解釈することができます。そして、コツィウバイロは国軍の最後の指揮官ではなく、アルチェモフスクの戦いで排除されたかもしれない、と出版物は結論付けています。

* 02 年 08 月 2022 日のロシア連邦最高裁判所の決定によりテロ組織として認められ、その活動はロシア連邦の領土内で禁止されています。



●アフリカでのマクロンとプーチン(2023年3月8日)

『フランス大統領はアフリカで「マクロンは人殺し、プーチンは守護聖人」との叫びとともに迎えられた』

※ツイッター・コメント:スペインの主要紙が上のような思い切った見出しを打ちました

ELMUNDO

Internacional

GIRA

El presidente francés es recibido en África al grito de "¡Macron asesino, Putin salvador!!"

El mandatario abre una "nueva era" de Francia en en el continente con una gira



Manifestación contra Macron, en Kinshas... ARSENE MPIANA AFP

●シュワルツェネッガー;バイラルビデオで米国の「ナチス」を非難(2023年3月8日)

俳優で元カリフォルニア州知事の彼は、個人の YouTube チャンネルで定期的に政治的メッセージを発信している。シュワルツェネッガーはバイラルビデオで米国の「ナチス」を非難した。

ベテラン俳優で元カリフォルニア州知事のアーノルド・シュワルツェネッガーは、月曜のビデオで視聴者に「憎しみに基づいた成功した運動は一度もなかった」と語り、米国で反ユダヤ主義の憎悪グループが急増していると彼が認識していることを痛烈に非難した。それ以来、バイラルになった。

75 歳のシュワルツェネッガーは、12 分間のビデオの中で、世界中で反ユダヤ主義への支持が高まっていることに気付いたと主張している。彼はまた、アウシュヴィッツ強制収容所への最近の訪問についても話し、ホロコーストのような悲劇が二度と起こらないようにするためのオープンコールを発するよう説得した。

「ナチス?敗者」とオーストリア系アメリカ人の俳優は述べた。「連邦?敗者。アパルトヘイト運動?敗者。

彼は、「学ぶよりも憎む方が簡単」であり、自分の偏見によって過激化した人々は「彼らが生きたのと同じくらい惨めに死ぬだろう」と付け加えた。

シュワルツェネッガーは、彼の個人的な YouTube チャンネルで非常に活発に活動しており、130万人を超える加入者ベースにメッセージを配信するための主要なプラットフォームとして頻繁に使用している。過去には、Covid-19 パンデミックの発生やロシアとウクライナの紛争などの問題に取り組んできた。

「ターミネーター」スターの声明は、反ユダヤ感情と闘う米国を本拠地とする非政府組織である名誉毀損防止連盟によって昨年発表されたデータによって裏付けられている。2021年には「反ユダヤ主義的嫌がらせ、破壊行為、暴行」が約 2,717 件記録された。これは、1979 年に記録が開始されて以来、最高の数字である。

シュワルツェネッガーは以前、父親のグスタフが 1939 年に最初にナチス黨員を求めた後、その黨員だったことを明らかにした。ビデオの中で、彼は父親がサンクトペテルブルク（当時はレニングラード）で負傷し、「ナチス軍が偉大な都市とその人々に悪質な危害を加えたことの一部でした。」

もう一人の著名なハリウッドの人物であるスティーブン・スピルバーグ監督は先週、米国のテレビで、米国での反ユダヤ感情の急増についても懸念していると語った。ユダヤ人の家庭で育ったスピルバーグは、若い頃に反ユダヤ主義のいじめっ子から受けた虐待についても語っている。



●フォン・デア・ライエンのカナダ議会での発言(2023年3月8日)

ウルスラ・フォン・デア・ライエンは、「ロシアは 8 ヶ月でヨーロッパへのガス供給を 80%削減し、ヨーロッパのエネルギー価格は今年の夏に急騰し、我々の電気代とガス代は 300%上昇した」と、カナダ議会で発言した。

また、ロシアがガス供給をめぐる行動でヨーロッパを脅迫しているとされると主張した。



●「ロシアのせいにして」大作戦—ロシア軍は遺体を犬に食わせる

ロシア兵は遺体を犬に食わせているとい
アメリカ人傭兵のウソ証言もあった。

「ロシア兵は遺体を犬に食わせている」

ツイッターでその名を知られ、アメリカの退役軍人でウクライナ傭兵として参戦しているというジェームズ・バスケスは、アメリカの地下鉄で喧嘩しているところを映像化された。

彼は「ロシア軍は遺体を犬に食わせている」とTikTokで発信して話題になったが、「現実の世界はTikTokとは違うんだよ、ジェームズ。ウクライナの近くにもいなかったんだろうな」と冷やかされている。ゴンサロ・リラさんは、「ジェームズ・バスケスという自称アメリカの退役軍人の動画はウクライナのプロパガンダだ」と、動画を細かく見ながら説明している。バスケスは俳優で、いくつかの映画に出演している。



日刊ゲンダイ(4月3日)

ただいまプロパガンダ中なり

ただいまNYで喧嘩中なり



ジェームズ・バスケス



証言者のジェームズ・バスケスは実際にはウクライナに行っていないかったらしい。

●『ロシアのせいにして』大作戦—ショッピング・センター砲撃事件

ゼレンスキー大統領もフェイク・ニュース垂れ流しに協力した。

2022年6月27日、クレメンチュク

ショッピング・センター砲撃事件

ゼレンスキー大統領発表
1000人が買い物をしていた
ショッピングモールに
ロシアのミサイル攻撃が
あり、少なくとも18人
が死亡、59人が負傷した。



千人が買い物中だった割には駐車場がガラガラだった。

1000人が買い物中だった？



1000人の客にしては駐車場ガラガラ、女性や子どもがいない？

大統領がウソをついた後、驚いたことに、グーグル情報も書き換えられていた！

大統領発表前

大統領発表後

グーグルもグル

永久閉鎖

開店中、22時閉店

大統領のウソ



合成画像

フニャフニャ緑どりミサイル

画面を拡大してご覧下さい。

安齋もインチキ画像を作ってみた



安齋ミサイル

例のミサイル

安齋ミサイル

テレビで流された映像も「合成映像」だった(安齋もミサイルを飛ばしてみた)

NHKも無批判に合成映像を使って報道した。



このショッピング・センターはビジネス誌でも閉鎖が伝えられていた。

ロシア軍発表：6月27日、高精度ミサイルで 欧米から運ばれた兵器・弾薬が格納されている クレメンチュクの機械工場を攻撃した

ビジネス紙のForbes 2022年2月25日号
で「ウクライナ戦争開始後にショッピング・
モール30店舗を閉鎖」と報じた。

BBCは、ご丁寧に、近隣の村在住で定期的
にクレメンチュクに買い物に行っているとい
う女性から、ショッピングセンターは「常に
営業」していて、少なくとも週に1度は家族
も訪れていたという証言まででっち上げた。

2022年2月28日号のForbes

